授業科目名	人間教育学ゼミナ-	-ル (応用)	(2100310)				
時間割名	人間教育学ゼミナ-	-ル (応用)	(25114)				
時間割担当	山田明広						
実施期	通年	単位数	4	必修	選択		
曜日・時限	火・5						

授業の目標・概要

卒業研究に向けて論文や制作活動を行う。自らの専門分野についての研究をまとめ、形にすることによって、自らの人間教育学に関する学びの集大成とする。

学習の到達目標

- ・人間教育学ゼミナール (基礎)で学んだ知識をさらに深める。
- ・自らが設定したテーマについて、より深い内容まで調査・研究し、卒業論文執筆に備える。
- ・自ら主体的にテーマを見つけ、調べ、考えるといった方法や態度を身に付ける。
- ・効果的な論作文の書き方を身に付ける。

授業方法・形式

- ・前半は、各自が設定したテーマに従って、各自で調査・研究する。
- ・後半は、卒業論文ないし卒業レポートの作成とその指導を個人に対して行う。

授業計画

【前期】

第1回:ガイダンス

以降、各自設定したテーマに沿って調査・研究を進める。

【後期】

第16回~第29回:卒業論文ないし卒業レポートの作成とその指導

第30回:卒業発表

成績評価の基準

ゼミへの参加態度30%、発表20%、卒業論文ないし卒業レポート50%、以上を基本として総合的に判断する。

準備学習・復習及び授

- ・中華圏に関する本、特に自らがテーマとして設定した分野に関連する書籍や論文を積極的に読む。
- ・日本語表現力を養う練習をする。

履修上のアドバイス及

- ・極力丁寧に指導しますが、分らないことは何でも聞くのではなく、まず自分で調べてみようという態度でゼミに臨んで下さい。
- ・必要に応じて、英語や中国語の文献、漢文による資料に触れる場合があります。

教材・教科書

特に指示しない。

参考書

適宜、指示する。